

ご来館に際してのお願い

追悼平和祈念館にお越しのすべての方が安心してご来館できるよう新型コロナウイルス感染拡大防止対策を踏まえ、追悼空間の利用に関する方針を設けました。

つきましては、以下の「追悼空間利用に関するお願い」をご確認いただき、追悼空間利用申請書兼承諾書を実施日の1ヵ月までに当館へFAXにてご返送ください。

御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

—追悼空間利用に関するお願い—

- 追悼空間の利用人数は上限120名に戻します。
※利用人数が121名以上の学校は、グループに分かれるように調整してください。
- 入口は、地下1階原爆資料館（喫茶室横）連絡通路からと地上部（水盤）からの階段の2か所です。出口は、地上部（水盤）のみです。
※地下2階の原爆資料館（観覧券売り場横）の連絡通路はR2. 10. 19時点では閉鎖しております。
- 館内は一方通行（時計回り）とします。順路は、入館→総合案内前→追悼空間→交流ラウンジ→退館となります。
※地下1階の手記展示コーナー、追悼コーナー及び地下2階の追悼空間前室、情報コーナー1及び2、遺影・手記閲覧室は利用を休止しております。
- 申請した利用日時の時間内になるべくご来館ください。前の学校が追悼空間を利用されている場合、入館をお待ちいただく場合がございます。
- 朗読ボランティアによる被爆体験記朗読は、当分の間、中止いたします。

※平和集会を実施する場合

- 追悼空間内では、なるべく隣の人との間隔をとり整列してください。
- 平和集会は、献鶴、黙祷は実施いただけます。
- 合唱や誓いの言葉など、大声を出すことはお控えください。
- 職員による館内の説明は、実施いたしません。
当館の説明文はホームページに掲載しておりますので事前にご覧ください。
- 捧げる折り鶴は、献花台に置いてください。
- 司会など声を発する際、対面の場合は距離をあけたり、名簿棚の方を向くなどの工夫をお願いします。